

横山操生誕 100 周年記念展覧会を開催

－ 燕市名誉市民の画業をふり返り、その功績を紹介します－

燕市の名誉市民であり、戦後日本を代表する日本画家 横山操の生誕 100 周年を記念して、燕市産業史料館にて企画展を開催します。本企画展では、「送電源」などに見られる豪快な作品のほか、画業初期の彩色画やその下絵など、代名詞の「豪快さ」とはひと味違う作品も展示します。また、会期中には、横山操研究で知られる前・新潟市新津美術館長を講師に迎え、記念講演会を開催します。

【横山操生誕 100 周年記念「はじまりの物語。時代を見つめた眼差し。」の概要】

1. 会 期：12月4日（金）～令和3年1月11日（月・祝）
2. 会 場：燕市産業史料館 企画展示室（燕市大曲 4330-1）
3. 時 間：午前9時～午後4時30分
4. 入館料：燕市民は無料（本企画展期間のみ）

市外の方は	大人	400円
	小・中・高校生	100円

5. 内 容：「渡船場」や「送電源」のほか、川端画学校時代の作品など 15 点を展示



▲「送電源」（1960年）

【横山操氏のプロフィール】

1920年 燕市（旧吉田町）生まれ。1934年に画家を志し上京。
 1938年「街裏」が第25回光風会展に初入選。
 1940年「渡船場」が第12回青龍展に初入選。
 1971年 脳卒中で倒れ、右半身不随意になるも、左手で制作を継続。
 1973年 制作途中に倒れ逝去。2000年に旧吉田町の名誉町民となる。

6. その他：大山治郎コレクション美術館（ビストロ&cafe 六朝館 併設、燕市井土巻 2-2）では、美術館所蔵の横山操作品を展示。会期中、産業史料館利用後に入館チケットを持参して美術館と六朝館を利用すると、記念品が進呈されます。

【記念講演会の概要】

1. 日 時：12月6日（日）午後2時～午後3時
2. 会 場：燕市産業史料館 体験工房館 多目的室
3. 講 師：横山 秀樹 氏（前・新潟市新津美術館長）
4. 定 員：30名（要事前申込）※参加費無料ですが、市外の方は入館料が別途必要
5. 申 込：11月16日（月）より受付開始。下記担当へお申し込みください。

「ふるさと燕」を守ろう！



本件についてのお問い合わせ先
 教育委員会 社会教育課：松島
 電話：0256-63-7002（直通）